

## 平成 29 年度下期認定分 ましこ世間遺産一覧

| No. | 世間遺産の名称                                | 申請団体     | 場所    |
|-----|----------------------------------------|----------|-------|
| 12  | ひがしむきかんのん<br>東 向 観 音                   | 栗生自治会    | 大字上大羽 |
| 13  | きたなかはちまんぐう おお<br>北中八幡宮と大けやき            | 北中自治会    | 大字北中  |
| 14  | ましこいなりじんじゃ<br>益子稲荷神社                   | 城内自治会    | 大字益子  |
| 15  | あままきさん<br>雨巻山                          | 上大羽自治会   | 大字上大羽 |
| 16  | れきしぶんかほぞんちく かみおおばちく<br>歴史文化保存地区（上大羽地区） | 上大羽自治会   | 大字上大羽 |
| 17  | うちまちちょうこくやたい<br>内町彫刻屋台                 | 内町町内会    | 大字益子  |
| 18  | しょうじょうじおおいちょう き<br>清浄寺大銀杏の木3本          | 内町町内会    | 大字益子  |
| 19  | かしまじんじややまもとだいだいかぐら<br>鹿島神社山本太々神楽       | 山本太々御神楽講 | 大字山本  |
| 20  | たへいじんじや やま まつり<br>太平神社あじさい山、あじさい祭      | あじさい会    | 大字益子  |

## 認定No.12 ひがしむきかんのん 東向 観音

申請団体 くりゅう 栗生自治会

昔から栗生のお年寄りが毎月 1 日にお参りしている観音様。その事が契機となり栗生の老人クラブの遊栗会は、毎月 1 日に集まり、そば・うどん打ちなどを行っている。平成 24 年に地元の有志により ほくら 祠 を新しくし、地蔵院の住職にお きょう 経 を読んでもらい安置した。また、清掃や道の草刈り、観音様の手前の急な坂に綱を張ったりしている。



<東向観音>

◇住所…益子町上大羽 2 1 5 5

(※ナビで表示されない可能性あり)

◇駐車場…栗生公民館（益子町上大羽 1 9 1 7）

◇注意事項…山の中腹にあります。20分程度山を登る必要がありますので、動きやすい服装、靴で登山してください。雨の日等は足元が滑るため要注意。



① <栗生公民館入口>



② <栗生公民館>

◇問合せ先…益子町中央公民館

(0285-72-3101)

(8時30分～17時15分、月曜休館)





③ ①の栗生公民館入口を北へ



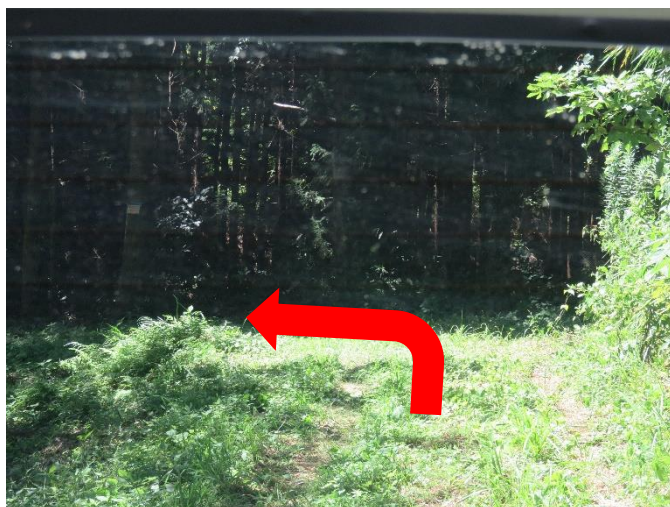
④



⑤



⑥



⑦ 「東向観音」の看板が  
見えるまで直進



⑧ <東向観音へ>



## 認定No.13 <sup>きたなかはちまんぐう</sup> 北中八幡宮と大けやき <sup>おお</sup>

申請団体 北中自治会

益子城主<sup>いんばのかみゆきむね</sup>因幡守之宗の子孫、石岡三郎<sup>いしおかさぶろううえ</sup>右衛門<sup>もん</sup>尉<sup>のじょう</sup>が那須一族と平家討伐の後、引き上げた際、京都石清水八幡宮<sup>いわしみず</sup>に参詣<sup>さんけい</sup>し武運を守護されし<sup>れいげん</sup>靈験を厚く謝し、御分霊<sup>ごぶんれい</sup>を勧請<sup>かんじょう</sup>し、お宮を建て社殿両側にけやき 2 本を植えて<sup>まつ</sup>祀ったと伝えられている。

昭和 30 年 7 月 26 日栃木県指定天然記念物となったが、台風により 1 本倒壊し、残りのけやきが信仰の証となり氏子により大切に守られている。社殿は昭和 53 年、氏子<sup>ほうさん</sup>の奉賛により建て替えられ、更に昭和 58 年に改築された。現在天然記念物指定は解消されている。9 月には例大祭、大晦日から元旦にかけての元朝参<sup>がんちょう</sup>りも行っており、参拝者にお神酒等が振る舞われている。

◇住所…益子町北中 825-1

(※ナビで表示されない可能性あり)

◇駐車場…北中公民館

◇注意事項…ゲートボールをしている場合があるので、邪魔にならないようにしてください。

◇問合せ先…益子町中央公民館

(0285-72-3101)

(8 時 3 0 分～1 7 時 1 5 分、月曜休館)



<北中八幡宮と大けやき>



<北中公民館入口>



<北中公民館>

## 認定No.14 ましこいなりじんじゃ 益子稲荷神社

申請団体 城内自治会

天明の大飢饉により、疲弊し荒廃した時代に、平地の平安を祈願して建立された。

高館山にあった高館権現ごんげんの社殿が益子の鹿島神社が焼失した際に社殿として移築され、その後稲荷神社の場所に再移築された。昭和62年6月6日、拝殿等の大改修をし、現在の形に至っている。毎年、初午はつうま祭さいを行っている。

◇住所…益子町益子4334-3

(※ナビで表示されない可能性あり)

◇駐車場…窯元共販センター南側駐車場

(益子町益子698-2)

◇注意事項…陶器市期間中は有料駐車場になります。駐車場から徒歩5分程度。

◇問合せ先…益子町中央公民館

(0285-72-3101)

(8時30分～17時15分、月曜休館)



＜益子稲荷神社＞



＜益子稲荷神社駐車場・入口＞



① ＜益子稲荷神社へ＞



② ＜益子稲荷神社へ＞



## 認定No.15 あまきさん 雨巻山

申請団体 上大羽自治会

雨巻山は地域の山として大羽地区の人たちに親しまれ、旧大羽小学校時代には多くの子供たちが登ったふる里の山である。

益子町の最高峰（533m）で、芳賀郡の最高峰でもある。登山口は地区内の大川戸登山口が一般的で駐車場も整備されている。

平成 16 年には栃木百名山に選定され、関係者の努力で登山コースが整備されて四季を通じて地元の上大羽地区のみならず、県内外の方々が数多く訪れている。また、近年ではトレイルランのコースにもなっている。

◇住所…益子町上大羽 1 2 3 6 の先

（雨巻山登山駐車場）

◇駐車場…同上

◇注意事項…登山される方は、動きやすい服装、靴で登山ください。雨の日等は足下が滑るため要注意。

◇問合せ先…益子町中央公民館

（0285-72-3101）

（8時30分～17時15分、月曜休館）



＜雨巻山＞  
（田野地区から撮影）



＜雨巻山登山駐車場入口＞



＜雨巻山登山駐車場＞



＜登山道入口＞



認定No.16 <sup>れきしぶんかほぞんちく</sup> 歴史文化保存地区(上大羽地区)<sup>かみおおば</sup>

申請団体 上大羽自治会

上大羽地区は中世鎌倉時代に宇都宮氏に係わる歴史遺産を中心に神社仏閣等をはじめ、文化遺産が多数残されている。現在も上大羽地区を散策すれば中世の面影を体感できる貴重な場所となっている。しかし、時代の流れのなかで遺跡があったことの記憶が薄らいできている現状であるため、これらの文化財、遺跡とともに景観を含めて地区内の歴史的価値を再確認し、将来にわたり守り伝えていきたい。

◇住所…益子町上大羽9 1 2（尾羽の里交遊館）

◇駐車場…同上

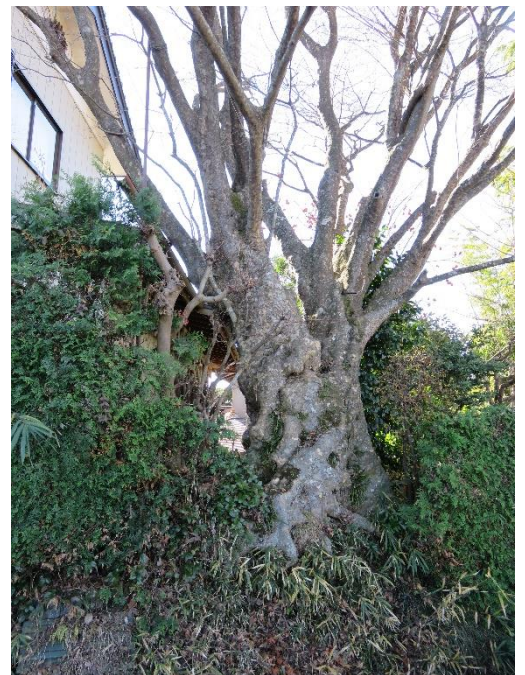
◇問合せ先…益子町中央公民館

(0285-72-3101)

(8時30分～17時15分、月曜休館)



＜海音坊石塔群＞



＜ヤマボウシと石観音＞



＜長屋門＞

認定No.17 <sup>うちまちちょうこくやたい</sup>内町彫刻屋台

申請団体 内町町内会

明治 14(1881)年頃に宇都宮市新石町<sup>しんごくちよう</sup>  
(現宇都宮地方裁判所周辺)より購入した  
屋台で、東照宮の建築の影響を受けて、き  
わめて雄大である。

町文化財指定(平成元年 9 月 1 日)で  
あり、内町自治会の所有。宮型囃子屋台<sup>はやしやたい</sup>で  
平屋型の全面黒漆塗彩色<sup>くろうるしぬりさいしき</sup>となっており、  
文政 5(1822)年制作。間口<sup>まぐち</sup>5 尺、奥行  
10 尺、材質は桧、柳、ホオノキである。

例年夏祭りには、内若、屋台世話人等  
を中心に町内を巡行し、見る人に感動を  
与えている。なお、前障子と横障子に彫  
刻が施されている屋台で、県内に現存し  
ているのは益子町の内町と田町の屋台だ  
けと言われている。

◇住所…益子町益子 8 9 9 内町屋台  
会館に常設展示されている。(どなたで  
も見学可)

◇駐車場…益子町益子 8 9 9 (内町屋  
台パーク)

◇注意事項…令和元年祇園祭

期間: 7 月 23 日(火)~25 日(木)

場所: 益子町大字益子地内

◇問合せ先…益子町中央公民館  
(0285-72-3101)  
(8 時 3 0 分~1 7 時 1 5 分、月曜休館)



<屋台引き回しの様子>



<内町彫刻屋台>



<内町屋台会館>



## 認定No.18 しょうじょうじおおいちよう きほん 清浄寺大銀杏の木 3本

申請団体 内町町内会

清浄寺の大銀杏の木 3 本は秋になると黄葉し観る人に感動を与えている。3 本とも樹高は 20m 程度で、西側の 1 本は雌の木で樹齢約 200 年、東側（門側）の 2 本は雄の木で樹齢は約 100 年と推定される。秋季僅か数週間わす黄金色に輝く。こがねいろ

◇住所…益子町益子 2 6 1 7

◇駐車場…清浄寺

◇注意事項…法事・法要がある場合には、駐車をご遠慮願います。その際は、益子町中央公民館駐車場をご利用ください。（徒歩 3 分程度）



＜清浄寺大銀杏の木＞

◇問合せ先…益子町中央公民館

(0285-72-3101)

(8時30分～17時15分、月曜休館)



＜清浄寺駐車場入口＞



＜清浄寺駐車場＞

認定No.19 かしまじんじややまもとだいだいかぐら  
鹿島神社山本太々神楽

申請団体 山本太々御神楽講

明治時代中期頃から奉納され、真岡市<sup>おおさき</sup>の大前神社から習い覚えたと伝えられている。毎年 11 月 15 日の鹿島神社の祭礼に奉納されていたが、昭和 30 年中頃から高度成長期に舞手が少なくなり中断していた。昭和 46 年に山本 4H クラブ会員が中心になり、先輩より習い覚え復活し、毎年奉納している。ここ数年は新たな後継者も見つかり、将来に伝えていく気運も高まっている。現在は、山本八幡宮で 11 月 15 日前の日曜日に奉納している。

◇住所…益子町山本 1564（山本八幡神社）

（※ナビで表示されない可能性あり）

◇駐車場…山本八幡神社、2 台まで駐車可能。

◇注意事項…山本八幡神社入り口が分かりにくく道が狭いので注意。雨の日等は足下が滑るため要注意。

◇問合せ先…益子町中央公民館

(0285-72-3101)

(8 時 3 0 分～1 7 時 1 5 分、月曜休館)



＜鹿島神社山本太々神楽＞



＜山本八幡神社鳥居遠景＞



＜山本八幡神社入口が複雑なので注意＞



＜八幡神社階段下に駐車してください＞



## 認定No.20 <sup>たへいじんじゃ</sup> 太平神社 <sup>やま</sup> あじさい山、<sup>まつり</sup> あじさい祭

申請団体 あじさい会

昭和 58 年、鹿島神社氏子青年会により、あじさい会が結成され、以来 30 年以上にわたり太平神社神域周辺であじさいの植栽、下草刈り等を実施し、整備してきた。あじさいの開花する 6 月下旬の最盛期には、遠方からの見学者も訪れ、地域の方にも親しまれている。



<あじさい祭の様子>

また、毎年 6 月 24 日の<sup>けんかさい</sup> 献花祭、<sup>けんとうこうしゃさい</sup> 献燈講社祭を皮切りに、6 月最終土曜日には茅の<sup>ち</sup>輪くぐり、<sup>とうばんおおみこし</sup> 陶板大神輿など「あじさい祭」を催行し、大勢の人出で賑わっている。

◇住所…益子町益子 4 6 9 9

(※ナビで表示されない可能性あり)

◇駐車場…益子町益子 1 0 0 4 - 3 (新町屋台パーク)

◇注意事項…太平神社周辺は道が狭いので注意。雨の日等は足下が滑るため要注意。駐車場から徒歩 5 分程度。

◇問合せ先…益子町中央公民館

(0285-72-3101)

(8 時 3 0 分～1 7 時 1 5 分、月曜休館)



① <あじさい山へ>



② <あじさい山へ>



③ <あじさい山へ>